2	商業登記規則第33条の12第1項第2号の規定により電子証明書に記録された登記事項に変更を生ずる登記をした旨の通知があったとき	3	2
3	商業登記規則第33条の16第1項の規定により、登記所の事故により証明をするのが相当でなくなったと認めるとき	2	4
4	商業登記規則第33条の16第1項の規定により、登記所の事故以外の事由により証明をするのが相当でなくなったと認めるとき	5	2
5	商業登記規則第33条の12第1項第1号の通知があったとき（同項第3号の通知があったときを除く。）	6	2
6	商業登記規則第33条の13第1項の規定により電子証明書の使用の休止の届出があったとき（同条第5項の届出があったときを除く。）	6	1
7	項番5及び6のいずれにも該当するとき	6	3
8	注9により、「good」のフィールドを設定したとき		0
9	注9により、「unknown」のフィールドを設定したとき		0

注１２　登記官が証明の対象を確認した日時をグリニッジ標準時により記録する。

注１３　「証明要求電文」に「ConfirmationTime」が記録されていたときは、これらのフィールドを設ける。

注１４　「証明要求電文」に「ConfirmationTime」が記録されていたときは、フィールドに値を記録する。

注１５　「証明要求電文」の「Nonce」に記録された値を記録する。

注１６　「ResponseData」をDERで符号化した値にsha-256WithRSAによる電子署名を講じた値を記録する。

注１７　登記官の最新の電子証明書を記録する。

5　異常時の処理

「証明要求電文」中の「entity-body」の内容が前記４の（２）に定める形式に適合しない場合（前記４の（３）の注９により「unknown」のフィールドを設定する場合を除く。）は、登記官は、「証明応答電文」の「entity-body」に、前記４の（３）の内容に代えて、前記４の（１）の定める方式により、次の内容を記録したものを送信する。

フィールド	データ型	設定値	必須（注１）
－	OCSPResponse		
responseStatus	OCSPResponseStatus	1（注２）	◎

注１　「必須」欄中に◎印のあるフィールドには、必ず値を記録しなければならない。

注２　「証明要求電文」に異常があったことを示すため、「1」を記録する。

付録１　　申請磁気ディスクへの記録方式（ASN.１構造とオブジェクト識別子）

１　Explicitly Tagged Module

```
MOJCMPRegistration { 1 2 392 100300 1 4 41 }

DEFINITIONS EXPLICIT TAGS ::=
BEGIN

IMPORTS

    CertReqMessages, GeneralName, registeredCorporationInfo
    FROM MOJCRMFRegistration { 1 2 392 100300 1 4 42 };

PKIMessage ::= SEQUENCE {
      header           PKIHeader,
      body             PKIBody
}

PKIHeader ::= SEQUENCE {
      pvno                INTEGER     { ietf-version2 (1) },
      sender              GeneralName,
      recipient           GeneralName
}

PKIBody ::= CHOICE {
      ir      [0]  CertReqMessages  --Initialization Request
}

AlgorithmIdentifier     ::=  SEQUENCE {
   algorithm            ALGORITHM-ID.&id({SupportedAlgorithms}),
   parameters           ALGORITHM-ID.&Type({SupportedAlgorithms}
                                          { @algorithm }) OPTIONAL }

ALGORITHM-ID ::= CLASS {
     &id    OBJECT IDENTIFIER UNIQUE,
     &Type  OPTIONAL
}
WITH SYNTAX { OID &id [PARMS &Type] }

SupportedAlgorithms ALGORITHM-ID ::= { ..., -- extensible
                                       rsaPublicKey |
                                       rsaSHA-1 |
                                       rsaSHA-256 |
                                       sha1Identifier |
                                       sha256Identifier }
```